

平成25年行政事業レビューシート

(総務省)

事業名	消防職団員に対する賞じゅつ金		担当部局庁	消防庁	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和37年～		担当課室	総務課	課長 横田 真二		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VII-4 消防防災体制の充実強化			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	消防表彰規程		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	災害に際し、一身の危険を顧みることなく職務を遂行して傷害を受け、そのために死亡又は障害の状態となった消防職団員に対して、賞じゅつ金を支給するもの。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	災害に際し、危険な状況下であるにもかかわらず一身の危険を顧みることなく職務を遂行して傷害を受け、そのために死亡または障害の状態となった消防職団員に対して、賞じゅつ金を支給することで、本人や家族の精神的苦痛を見舞い、あわせて爾後の生活の安定を図り、もって消防職団員が後顧に憂い無くその職務を遂行できるための制度である。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	8,400	-	-	-
		繰越し等	-	-97	97	-	-
		計	-	8,303	97	-	-
	執行額	-	6,706	30	-	-	
	執行率(%)	-	81%	31%	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	当該事業は、遺族等に対して賞じゅつ金を支給するものであり、成果指標の考え方に馴染まない		成果実績				
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	支給対象者数		活動実績 (当初見込み)		169	1	-
					280	4	( )
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
				平成24年度で終了。			
	計						

事業所管部局による点検				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	東日本大震災に際して、職務遂行中に死亡または障害の状態となった消防職団員に対して、都道府県からの上申に基づき国が支給するもの。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	当事業については、都道府県から消防庁あて上申された事業について、賞じゅつ金の支給を行うものである。不用率が大きいのは、24年度当初は、都道府県から上申される可能性のある事業と考えられたが、その後の都道府県による検討の結果、上申しないことが判明したことより、賞じゅつ金の支給が生じなかったため。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○			
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-		
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名
点検結果	都道府県からの上申に基づいて、殉職した消防団員に対し必要な金額の賞じゅつ金を支給した。			
外部有識者の所見				
外部有識者による点検対象外。				
行政事業レビュー推進チームの所見				
現状通り	平成24年度で終了。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
現状通り	平成24年度で終了。			
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年		平成23年	平成24年 0182	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

消防庁  
30百万円



A 遺族等  
30百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
報償費	火害に際し、職務遂行中に死じまたは障害の状態となった消防職団員に対して、賞じゆつ金を支給	30			
計		30	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	災害に際し、職務遂行中に死亡または障害の状態となった消防職団員に対して、賞じゆつ金を支給	30	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					